

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月10日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6248 URL http://www.aquadevice.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 眞理夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理総務部長 (氏名) 石田 克之 (TEL) 082-241-8674
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	292	16.2	20	—	19	—	12	—
27年3月期第1四半期	251	△14.8	△5	—	△5	—	△1	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第1四半期	6.83		—					
27年3月期第1四半期	△0.87		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,924	1,597	83.0
27年3月期	2,042	1,623	79.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,597百万円 27年3月期 1,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		0.00	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650	7.5	220	8.4	220	7.5	147	15.2	78.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期1Q	1,873,500株	27年3月期	1,873,500株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	36株	27年3月期	36株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期1Q	1,873,464株	27年3月期1Q	1,873,464株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、円安やアジアでの人件費の高騰を背景として、製造業が国内に生産拠点を戻す動きがみられるなど、企業の設備投資への前向きの姿勢がうかがわれる状況となっております。しかしながら、持続的な好循環の継続のためには、デフレ脱却と成長戦略の断行が喫緊の課題となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、生産性の向上とコスト削減により採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の受注につきましては、国内一般製造工場等をはじめとして広範な業種において好調に推移し、369,675千円(前年同期比11.1%増)となりました。売上高につきましては、鉄・非鉄関連企業、機械関連企業や電子関連企業への販売が好調で292,354千円(同16.2%増)となりました。営業損益は、売上高の増加と採算性の高い製品の販売が多かったことなどにより、20,421千円の営業利益(前年同四半期は営業損失5,014千円)となりました。経常損益は営業損益とほぼ同額の19,660千円の経常利益(前年同四半期は経常損失5,370千円)となりました。また、当第1四半期累計期間の四半期純利益は、12,791千円(前年同四半期は四半期純損失1,630千円)となりました。

当社の製品別の業績は次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注面では、電力関連企業からの受注は減少したものの、国内一般製造工場等をはじめとして広範な業種で好調であったため、167,907千円(前年同期比35.2%増)となりました。

売上高につきましては、電力会社関連企業、鉄・非鉄関連企業への販売が増加したため、138,490千円(同92.4%増)となりました。

[バルブ製品]

受注面では、前事業年度末に受注が集中したため、当第1四半期累計期間はやや落ち込んで、35,938千円(前年同期比38.8%減)となりました。

売上高につきましては、官公庁への販売が好調で、22,038千円(同46.0%増)となりました。

[部品・サービス]

受注面では、官公庁や機械関連企業、電子関連企業からの受注が好調で、165,829千円(前年同期比10.7%増)となりました。

売上高につきましては、機械関連企業や電子関連企業への販売は好調であったものの、電力会社関連企業など他の業種への販売は低調であったため、131,826千円(同19.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比較して118,637千円減少し、1,924,238千円となりました。その主な増減要因は、仕掛品が19,001千円、原材料及び貯蔵品が18,429千円、有形固定資産が9,102千円それぞれ増加したものの、現金及び預金が16,145千円、受取手形及び売掛金が146,948千円それぞれ減少したことなどによります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して92,085千円減少し、327,104千円となりました。その主な増減要因は、未払法人税等が35,264千円、賞与引当金が10,545千円、前受金等のその他の流動負債が32,041千円、退職給付引当金が16,612千円それぞれ減少したことなどによります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して26,551千円減少し、1,597,133千円となりました。その主な増減要因は、四半期純利益金額12,791千円を計上したものの、株主配当金の支払いにより利益剰余金が39,342千円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月14日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,018,049	1,001,904
受取手形及び売掛金	309,735	162,786
商品及び製品	3,570	6,824
仕掛品	46,276	65,278
原材料及び貯蔵品	73,222	91,652
その他	35,729	33,651
貸倒引当金	△2,468	△1,242
流動資産合計	1,484,115	1,360,855
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	56,815	62,591
機械及び装置(純額)	69,045	68,599
工具、器具及び備品(純額)	8,939	13,187
土地	366,082	366,082
その他(純額)	4,670	4,195
有形固定資産合計	505,553	514,656
無形固定資産	3,257	3,078
投資その他の資産	49,948	45,648
固定資産合計	558,759	563,382
資産合計	2,042,875	1,924,238
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,615	41,213
未払法人税等	36,163	898
製品保証引当金	4,759	4,886
賞与引当金	36,855	26,309
その他	121,433	89,391
流動負債合計	239,825	162,699
固定負債		
退職給付引当金	103,871	87,259
役員退職慰労引当金	75,492	77,145
固定負債合計	179,364	164,404
負債合計	419,189	327,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	1,370,556	1,344,004
自己株式	△34	△34
株主資本合計	1,623,685	1,597,133
純資産合計	1,623,685	1,597,133
負債純資産合計	2,042,875	1,924,238

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	251,517	292,354
売上原価	142,091	156,329
売上総利益	109,426	136,025
販売費及び一般管理費	114,440	115,603
営業利益又は営業損失(△)	△5,014	20,421
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	80	80
作業くず売却益	342	269
雑収入	328	325
営業外収益合計	757	681
営業外費用		
売上債権売却損	169	113
売上割引	921	1,328
雑損失	22	0
営業外費用合計	1,113	1,442
経常利益又は経常損失(△)	△5,370	19,660
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△5,370	19,660
法人税等	△3,739	6,869
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,630	12,791

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。